

2023 年度 年報



玉昌会グループ

医療法人玉昌会／社会福祉法人幸友会／株式会社JOY

玉昌会グループ 基本理念

いつまでも健やかに……
——私たちの願いです。

行動指針

低

すべてに謙虚な
気持ちで接する

賞

お互いを思いやり
敬意を払う

感

すべてに
感謝する

微

微笑みを添えて
態度で示す

グループビジョン



玉昌会グループは、健康・医療・福祉・生活の総合ビジョンを掲げ、鹿児島市・姶良市に密着した、きめ細やかな医療環境づくりをめざしています。

また、医療をとりまく環境や制度の変化、さらにますます進む高齢化に向けて、より時代に即した医療環境の整備が求められています。こうした時代のニーズに応えるべく総合的な視点で、未来に向けた新しい医療環境を構築していきます。

玉昌会グループ年報

2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日

医療法人玉昌会

加治木温泉病院

キラメキテラスヘルスケアホスピタル

JOY メディカルクリニック・介護医療院おはな

在宅事業

社会福祉法人幸友会

株式会社 JOY



◆公益財団法人 日本医療機能評価機構

キラメキテラスヘルスケアホスピタル

機能種別版評価項目 3rdG: Ver2.0 認定

加治木温泉病院 機能種別版評価項目 3rdG: Ver2.0 認定

加治木温泉病院 リハビリテーション付加機能 Ver3.0 認定

◆一般社団法人 日本慢性期医療協会

慢性期医療認定病院 キラメキテラスヘルスケアホスピタル

加治木温泉病院

◆エコアクション 21

認証事業所 キラメキテラスヘルスケアホスピタル

加治木温泉病院

◆日本政策投資銀行 (DBJ)

医療法人玉昌会

健康格付付与

//

環境格付付与

//

BCM 格付付与

//

ビジョナリーホスピタル認定

◆健康経営優良法人認定制度 (経済産業省)

医療法人玉昌会 健康経営優良法人 2024 (ホワイト500) 認定

◆第7回日経スマートワーク経営調査 3つ星評価獲得

目 次

グループビジョン・法人理念

巻頭のことば・・・・・・・・・・ 2

【医療法人玉昌会】

組織図・・・・・・・・・・ 10

外部役員・嘱託講師・・・・・・・・ 11

派遣・ボランティア・・・・・・・・ 15

主な行事・出来事・・・・・・・・ 16

トピックス・・・・・・・・・・ 18

新聞掲載・マスコミ報道・・・・ 24

2022 年度業績一覧・・・・・・・・ 29

法人事務局・・・・・・・・・・ 35

組織図

人事

環境経営マネジメント

加治木温泉病院・・・・・・・・・・ 41

運営方針

沿 革

概 要

組織図

統 計

部門別活動報告

各種委員会

地域リハビリテーション広域支援センター事業

学術活動 院内研修

実習受入れ

キラメキテラスヘルスケアホスピタル・ 84

運営方針

沿 革

概 要

組織図

統 計

部門別活動報告

各種委員会

学術活動 院内研修

実習受入れ

JOY メディカルクリニック

／介護医療院おはな・・・・・・・・ 120

運営方針

沿 革

概 要

統 計

部門別活動報告

各種委員会

在宅事業・・・・・・・・・・ 130

運営方針

概 要

部門別活動報告

学術活動 院内研修

【社会福祉法人 幸友会】

理念・保育目標・・・・・・・・・・ 143

組織図・沿革・・・・・・・・・・ 144

概要・かずみスペシャル保育・・・・ 145

職員研修・・・・・・・・・・ 146

主な年間行事・・・・・・・・・・ 147

【株式会社 JOY】

経営理念・行動指針・・・・・・・・ 149

事業内容・組織図・・・・・・・・ 150

各事業所の概要・・・・・・・・ 151

トピックス・・・・・・・・・・ 152

2023 年度玉昌会グループ年報の発刊にあたって

玉昌会グループ代表 高田 昌実

医療法人玉昌会 理事長

社会福祉法人幸友会 理事長



2023 年度も皆様方には法人グループ運営等に関し、大変お世話になり誠にありがとうございます。2023 年度のグループ年報が完成いたしました。2023 年 5 月に新型コロナウイルス感染症は 2 類相当から 5 類へと移行し社会活動は活気を取り戻してくると考えていました。しかし、新型コロナウイルスの感染力は衰えることはなく、5 類へ移行後もコロナウイルスが猛威を振るった時期もありましたが、職員が一丸となった対応と皆様方からのご支援でこれらを乗り越えられた事に対し感謝申し上げます。

2024 年 1 月 1 日、石川県能登地方で震度 7 の地震が発生し 230 名以上の方が犠牲になりました。謹んでご冥福をお祈りいたします。グループは七尾市の恵寿総合病院のクラウドファンディング寄付やサンダーバードへの寄付並びに支援活動にも参加し、長期的支援活動を行っております。2024 年 2 月に玉昌会グループ 3 社で 10 年ぶりに大規模災害模擬訓練を実施しました。今後も継続して活動し多様な大規模災害等の発生時にも、多くのステークホルダーと相互に協力し、事業を継続し地域と社会に貢献していきたいと考えております。

当グループでは、日頃から心身共に健全でウェルネスな地域共生社会を支える地域包括ケアシステムネットワークの基盤となる「ヒューマンライフライン」の構築に協力し、全世代のヘルスケアに対応した医療・介護・福祉サービスを含めた多様な生活支援サービスを提供する事を目標として、目標達成の為に、「健康経営」と「竹林経営」をグループ経営の中核に据えて取り組んでおります。

「健康経営」では、職員と家族の「健やか」がグループの財産と位置付けし、職員の健康管理は持続可能な法人運営上の適切な活動と捉え、職員の心身の健康管理に適切な多種多様な対応を行っていますが、2024 年 3 月に経済産業省と日本健康会議が主催する「健康経営優良法人 2024（ホワイト 500）」認定制度で、当法人は 2019 年より 6 年連続の認定を取得しました。

「竹林経営」とは、竹は強風に対してしなやかになびき折れにくく、仮に折れても竹の子がすぐ出てきて何もなかったかの様にそこに存在し、その竹林の地下茎は地中で張り巡らされ地盤を強固にして、そこから新芽が次々と湧き出てくる様を強固なグループ経営の独自の概念を表現しています。玉昌会グループは、事業所の各機能が竹林の地下茎の様に繋がって、グループ全体で柔軟な経営をおこない、これからの激変する社会情勢も乗り越えていきたいと考えています。

鹿児島地区の活動は、2021年2月に開院し3年目を迎えたキラメキテラスヘルスケアホスピタルは「再入院を極力させない為の入院治療」を基本方針に掲げ、新しい医療概念の「病氣も治し社会と生活を支える医療」に基づき、医療機能毎の適切な入院期間（50日～100日程度）を有意義に快適に過ごす事を目標に、チーム医療・介護の総合的医療・介護サービス機能向上に取り組んでいます。キラメキテラスは2023年5月16日にシェラトンホテル鹿児島と商業施設も開設されグランドオープンし、全国から多くの視察・見学を受け入れ、キラメキテラスの最大の特徴である、キラメキテラスヘルスケアホスピタルと隣接する「治す医療」の高度急性期医療を担う「昭和会 いまきいれ総合病院」と全国に類をみない強固な連携を実践して、安全安心なまちづくりを行っている事を紹介いたしました。

始良地区では、創業60周年記念事業の加治木温泉病院の新築移転計画における地域完結型医療システムの構築に向けて、「JOYタウン計画」の準備を進めています。2022年12月に「JOYメディカルクリニック」を併設した介護医療院Ⅱ（介護老人保健施設同等機能）「介護医療院おはな」を開設し、加治木温泉病院は230床の病院と介護医療院60床を併設する医療・介護サービスを兼ね備えた新しいケアミックス病院に機能を向上させることができました。今後も医療並びに介護サービス機能を見直し、皆様と共に始良市で必要とされる医療・介護・障害福祉サービスと生活支援サービスを総合的に提供できる体制の構築を目指します。

玉昌会グループは、医療連携先の昭和会と今後も毎月定期的に理事長ミーティング、理事長・院長ミーティングを開催し、両法人が運営する各病院の高度急性期機能（病氣を治す医療）から回復期機能・在宅サービスを含む慢性期機能（病氣も治し、社会と生活を支える医療）までを“シームレスに”提供する「鹿児島市の水平分業の地域完結型医療システム」を目指し、2040年までに両地区で必要とされる地域包括ケアシステムネットワークをベースとする地域共生社会に必要なプラットフォーム「ヒューマンライフライン」を、地域住民と行政や各医療機関、介護事業者と連携を構築し、全世代に対応した医療・介護・福祉を含めた生活支援サービスの提供を目指します。

グループは、法人理念の「いつまでも健やかに・・・私たちの願いです。」のもと、行動指針の「低・賞・感・微」を念頭に置き、両地区における計画を実行し、益々大きく激変する社会変化に対応し、常に地域の皆様が必要とされる生活支援サービスに当たる医療・介護・福祉サービスの充実と向上に努め、日々努力を重ね、多くの関係者と共に、笑顔の絶えない明るい社会を作りたいと考えております。

何卒、皆様方には今後ともご指導ご鞭撻をお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

2023 年度玉昌会グループ年報の発刊に寄せて ーポストコロナから新たなフェーズにー

医療法人玉昌会 始良地区担当理事 夏越 祥次
加治木温泉病院 院長



新型コロナウイルス感染症は、2023 年 5 月 8 日より感染症取り扱いが 2 類相当から 5 類へ移行し、ようやく 4 年目を迎えポストコロナの兆しが見えてきています。しかしながら、2023 年度も 7 月～8 月に 50 名、10 月に 13 名、2024 年 2 月に 11 名のクラスターが発生しました。これまでの感染症に対する経験を生かすことができたこと、重症者が発生しなかったことより、病床稼働率を極端に低下させることなく運営することができました。これまでの歴史からみても、今後も予期しない感染症が起こりうることは、念頭に置いておく必要があります。今回のコロナウイルス感染症の事例も時が経てば記憶が薄れていくと思いますので、しっかりと記録にとどめ後世に語り継いでいくことが大事だと思います。

さて、ポストコロナの現在は、マスクを着けていない人が増え、海外からの観光客が増加してきています。次第に社会はビフォーコロナの状況に近づきつつあります。学会も現地参加をする機会が増え、会場内での熱い議論が行われるようになり、Web 参加では味わうことができない臨場感があります。各大学・病院の先生方と再会し、近況を報告しあうなど、以前のように活気がみられてきています。これからは学会、研究会、講演会を通じてもっと交流する機会が増え、研究の進捗状況、臨床での診断・治療の工夫、経営に関する相談などの情報交換により、コロナ禍で停滞していたムードを一気に解消していくチャンスになると思われます。

日本、特に地方では、人口減少と高齢化が顕著になってきています。2040 年問題と言われている現役世代の急減により、介護・福祉における人手不足、社会保障費のさらなる増大が懸念されています。最近報道でよく目にする単身の貧しい高齢者の増加、40%を超える空き家率、道路や水道などの老朽化など、直面する大きな社会問題が山積してきています。政府はこれらの問題の対策として、生涯現役社会、ロボット・AI・ICT などの実用化、健康寿命の延伸、そして地域包括ケアシステムを掲げています。地方病院の一つである当院も、2040 年問題に関して何らかの工夫が必要と考えられます。既存の市場で、競争をしながら差別化か低コストを選択するレッド・オーシャン戦略か、あるいは競争がない新しい市場を求めるブルー・オーシャン戦略を探すのか、検討する必要があります。いずれにしても、これまでの慣習にとらわれず、様々な視点からアイデアを創出しながら、高齢化社会の医療・介護を乗り切っていく必要があります。医療の質向上のためには、院内教育の充実、複数ライセンスの取得によるタスクシフト・タスクシェアの推進によるチーム医療の円滑化、特定行為看護師の養成など進めていくことが重要です。これらを達成するためには職員の皆さん一人一人の意識の向上が大事ですので自己研鑽をよろしくお願いいたします。

さて、4 月より働き方改革が開始されますが、いかにムダを省き効率的に仕事をこなして

いくつかのポイントになります。トヨタ自動車株式会社がムダをなくす7つの方法を示しています。①会議のムダ：決まらない会議、決めない人も出る会議は開催しない。②根回しのムダ：自分の安心のために、全員に事前回りしない。③資料のムダ：報告のためだけの資料は不要、A4/A3一枚以上の資料は準備しない。④調整のムダ：実務で調整しても進まない案件は頑張って調整せずに上位に相談する。⑤上司のプライドのムダ：自分に報告がなかったというだけで、私は聞いていないと言っていないか。上司がこう言うと②根回し③資料のムダが発生するので、情報は上司が自ら取りに行く。⑥マンネリのムダ：今までやっているからという理由だけで、続けている業務はないか。⑦ごっこのムダ：事前に練ったシナリオ通りのシャンシャン会議をしていないか。決めようとせずにその周辺ばかりをつつくことで議論した気になっていないか。以上、さすが世界のトヨタだけあって理路整然とした素晴らしい方法と思います。私たちもこれらの7つのムダの省き方を参考にして、効率よく仕事をするように努力していくことが大切です。特に時間短縮と情報共有のために、日々のメールのチェックや迅速な返信は必須です。

本年度は、ポストコロナから新たなフェーズに入っていきます。働き方改革の推進に向けて、職員一人一人が仕事のムダを省き、空いた時間で自らを高めるために自己研鑽を怠らないようにして、さらに進化した加治木温泉病院を目指して参りますので、本年度も何卒よろしく願い申し上げます。

2023 年度玉昌会グループ年報の発刊に寄せて

医療法人玉昌会 鹿児島地区担当理事 上村 章
キラメキテラスヘルスケアホスピタル 院長



2023年度玉昌会グループ年報の発刊に寄せて、一言御挨拶申し上げます。

まずは、2023年度も多くの医療機関や介護福祉分野の事業所、さらに地域の皆様方にキラメキテラスヘルスケアホスピタルならびに鹿児島地区の在宅サービス事業部がたいへんお世話になりました。厚く御礼申し上げます。

2023年もコロナは収束には至りませんでした。変異を繰り返しながら弱毒化も進み、社会も落ち着きを取り戻しつつあります。行動制限は前年から次第に緩和され、3月にはマスクの着用も任意となり、5月8日には5類に変更となりました。このような状況の変化を受けて当院も感染対策を見直しました。

面会はしばらくタブレットを用いたオンラインのみでしたが、対面での面会を再開しました。院内の各種会議や勉強会なども対面での開催を再開しましたが、マスクの着用や手指消毒、換気などの感染対策を徹底して、院外からの受け入れや、散発例はあるものの大きな院内流行は防ぐことができました。

病院の運営に関しましては2023年4月より小児リハビリを開始しました。

次世代育成の観点から、微力ながら今後も大いに注力していく所存です。

おなじく4月に国土交通省・短期入院協力病院認定を受けました。10月には回復期病棟を48床から55床に増床して、より迅速な患者さんの受け入れが可能になりました。

2023年は人手不足が頻繁に話題になった年でもありました。医療機関も例外ではなく、他の業種より深刻な印象さえあります。より効率的で働きやすい職場環境の整備が求められ、解決の手段のひとつとしてDX(デジタルトランスフォーメーション)が推進されています。

当院はDXの一環として電子カルテ上で動作するチャット機能を導入しました。

医師、看護師をはじめとした多職種間の情報交換や共有に大変有効で業務の効率化や働き方改革につながっています。

当院は今後も職員の働き方改革や健康経営をすすめ、より働きがいのある職場を目指します。一人一人の職員がより生き生きと熱意をもって働くことで、より安心して安全な医療を進めていきたいと存じます。

2023年度のご協力に改めて感謝申し上げます。2024年度も変わらぬご指導・ご鞭撻をなにとぞよろしくお願い申し上げます。

2023 年度玉昌会グループ年報の発刊にあたって

玉昌会 理事 濱田 浩志
JOY メディカルクリニック 院長
介護医療院おはな 院長



2023 年度玉昌会グループ年報の発刊にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

2022 年 12 月 1 日に開設されました介護医療院おはな及び JOY メディカルクリニックは玉昌会グループはじめ地域の医療関係者や関係各位のご協力、ご支援をいただき無事開設 1 周年を迎えることができました。又、入所されている患者様、ご家族の方々におかれましては施設運営に関してご理解いただき誠にありがとうございます。並びに、多忙な職場環境の中ともに働いている全てのスタッフにも深く感謝いたします。

さて、2023 年度は国内、国外において様々な変化がありました。

国内では新型コロナウイルス感染症が 5 類となり行動制限が解除されました。医療機関においても対応は簡素化されていますが一旦クラスターが発生すると隔離含めた医療行為が必要となり依然大きな負担となっております。

経済的には物価高は歯止めがかからず、年度後半にかけての円安は石油や原材料の高騰に拍車をかけて国民の消費活動や産業に大きな影響を与えております。

国外では、ロシアのウクライナ進攻は 2 年となりましたが今だに戦闘は継続しております。中東ではイスラエルとハマスによるガザ紛争が勃発して停戦は難航しております。このような不安定な海外情勢に加え、気候変動による災害や環境の悪化は世界的な課題となってきました。又、社会情勢は大きく変貌し AI を駆使した DX（デジタルトランスフォーメーション）は今後もますます進歩し私たちの生活に大きな変革をもたらすと考えられます。社会は混沌としており数年先、数か月先も見通せないような状況が続いています。

私たちはこのような時代の大きな激動のなかで生きているのではと思います。

このような変化の中で私たちはどの様に対処していけばいいのかと考える時、なかなか難しいと思いますが、それぞれ個々の置かれた立場でなすべきことを行い、そして自分たちの行動が他の人々や地域に少しでも貢献できるように取り組んでいくことが重要ではないかと考えます。

そこで医療・介護の世界に身を置く私たちがなすべき事は病気やけがの治療に加え人々の健康維持や予防への取り組みはもちろんのこと災害などの発生時には治療や救助活動を行っていく、感染症などのパンデミックが発生したら感染拡大を防ぎ可能な医療を行う等々にあります。これらの基本的な活動を継続して実行していくことが私たちに求められる使命かと考えます。

さて、玉昌会グループは年度末よりいくつかの在宅事業を閉鎖しました。これは限られた医療資源を集中して持続可能な事業活動への取り組みと考えております。昨今、介護職を中心に医療・介護の分野では人手不足が深刻となっております。介護医療院をはじめ介護施設においてもスタッフ確保は喫緊の課題です。

このような厳しい状況ではありますが医療・介護に従事する私たちは今後も与えられた使命を果たすべく努力してまいりたいと考えております。

最後になりますが、2023 年度の皆様方のご支援に感謝申し上げますとともに、今年度も皆様方の御理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2023 年度玉昌会グループ年報の発刊に寄せて

株式会社JOY 代表取締役 高田 和美



2023年度も関係各位、皆様方には大変お世話になり誠に有難うございました。
各事業部の運営をつつがなく遂行できましたのも、皆様方のご支援の賜物でございます。
心より御礼申し上げます。

3月にはWBC侍ジャパンが世界一に輝き、日本中に興奮や感動を届けてくれました。伝統と最新テクノロジーを融合させ、質の高い日本野球を世界に示してくれたと思います。また、プレーだけでなく、監督をはじめ選手やスタッフの言動も注目を浴び、世界中の人々にスポーツの素晴らしさを伝えてくれました。

2023年度は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し行動制限が解除となりましたが、情報化社会の進展・雇用形態の変化により快適で便利な生活ができるようになった反面、運動不足や人々の関わりが希薄になったことでストレスの増加につながり、これまでとは異なる側面から私たちの健康を脅かしています。

子どもたちにおいては、体を動かす機会の減少や生活習慣の乱れから、体格の向上に相反して、体力・運動能力が低下しているという現状が明らかになりました。

また、都市部の高齢化は急速に進行しており、団塊世代が75歳以上の後期高齢者になることに伴い、要介護認定者数も急速に増加すると見込まれています。

子どもたちの健全な発育・発達のための体力向上に向けた取り組みや、高齢期になっても必要な身体機能を維持するための環境整備などは、社会全体で取り組まなければならない大きな課題です。

グループの上位概念であり、弊社の事業基盤でもある「ウェルネスの推進」は、これからの社会課題の解決において、今後ますます必要とされる分野になると推測しております。

ウェルネスの推進により、健全な心身の発達を促し、多様な価値観を認めあう機会を創出、また、住民同士の新たな連携を促進するとともに、地域活力の醸成にも繋がります。

さらに、ウェルネスの振興により、人々の心身両面にわたる健康の保持増進に大きく貢献し、医療費節減の効果等が期待されるなど、経済発展にも寄与します。

弊社事業部におきましては、お客様にとって欠かせないウェルネス交流拠点として、ウェルネスを通じた繋がりを持ち続けることの大切さを伝え、新たな成長に向けた価値を創出し続けることを目標に今後も尽力して参る所存です。

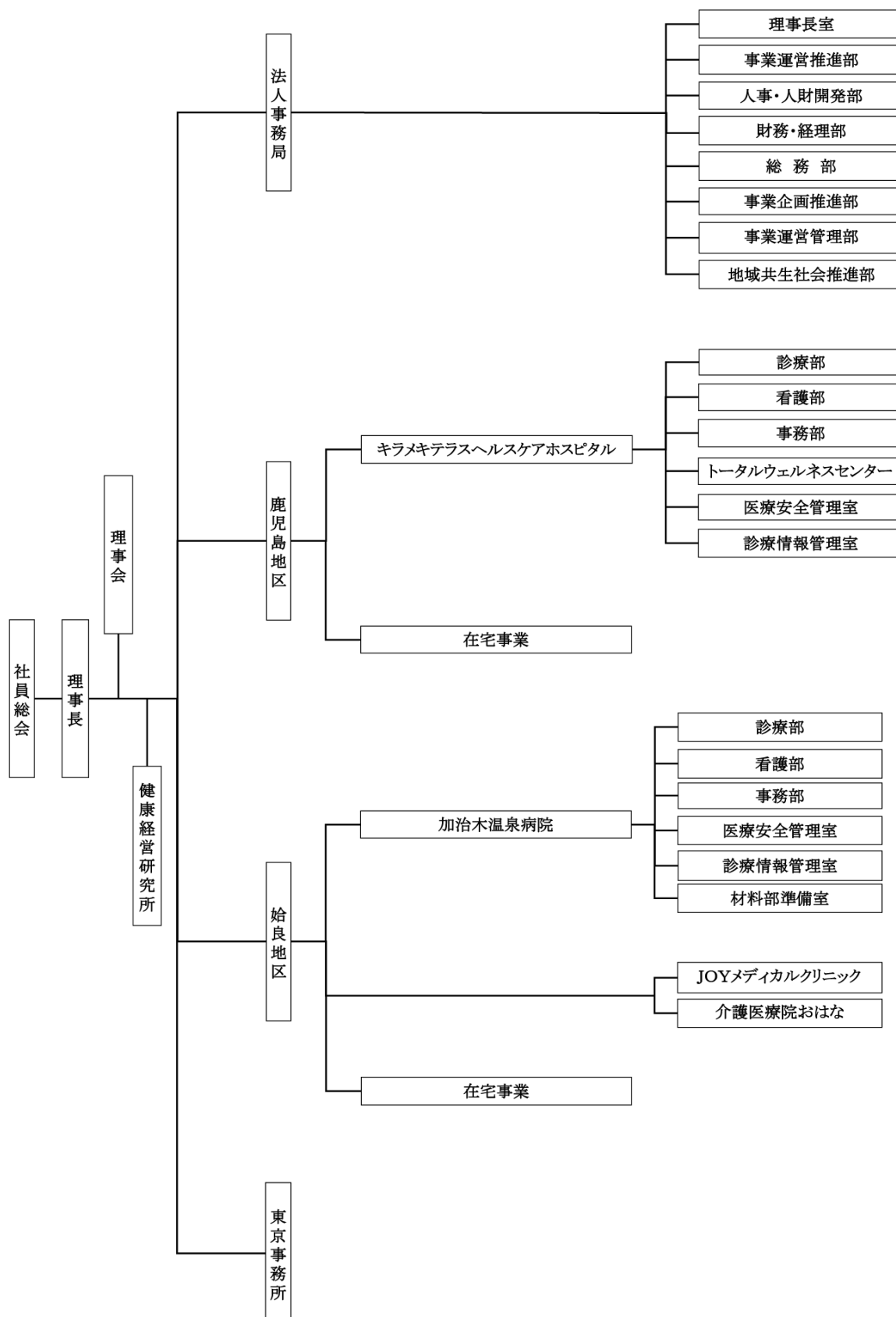
「Make your JOY」という基本理念のもと、これからも健康寿命の延伸に向け、新たなウェルネス文化を発信するとともに、お客様にとって安心安全な場である事をお約束し、常にお客様視点の進めを忘れることなく、事業に邁進して参ります。

最後になりますが、これからも事業活動を通じて地域に愛され、必要とされるよう社員一同一層の精進を重ねて参りますこととお誓い申し上げ、御礼のご挨拶とさせていただきます。

医療法人 玉昌会

医療法人 玉昌会 組織図

2024 年 4 月現在



外部役員・嘱託講師（2023 年度）

関連機関名	役職	担当者
日本医療経営実践協会	九州支部理事南九州支局長	高田 昌実
NPO法人 災害福祉広域支援ネットワーク・サンダーバード	監 事／鹿児島支部長	高田 昌実
鹿児島県透析医会	会 長	萩原 隆二
鹿児島脳卒中地域連携ネットワーク研究会	世話人	萩原 隆二
鹿児島県慢性期医療協会	監 事	萩原 隆二
鹿児島県慢性腎臓病（CKD）対策協議会	委 員	萩原 隆二
鹿児島市慢性腎臓病（CKD）予防ネットワーク会議	委 員	萩原 隆二
鹿児島県移植医療アイバンク推進協会	理 事	萩原 隆二
日本外科学会	特別会員	夏越 祥次
日本消化器外科学会	名誉会長、名誉会員	夏越 祥次
日本食道学会	名誉会員	夏越 祥次
日本胸部外科学会	特別会員	夏越 祥次
日本胃癌学会	特別会員	夏越 祥次
日本癌治療学会	功労会員	夏越 祥次
日本臨床外科学会	評議員	夏越 祥次
日本消化器癌発生学会	名誉会員	夏越 祥次
日本リンパ学会	常任理事、編集委員	夏越 祥次
胃外科術後障害研究会	名誉会員	夏越 祥次
手術手技研究会	監 事	夏越 祥次
日本 SNNS 研究会	世話人	夏越 祥次
臨床解剖研究会	世話人	夏越 祥次
食道胃外科フォーラム	世話人	夏越 祥次
NPO 法人国際食道疾患会議	理 事	夏越 祥次
Digestive Surgery	Associate Editor	夏越 祥次
Japanese Journal of Lymphology	Editorial Board	夏越 祥次
鹿児島県地域医師育成	特別顧問	夏越 祥次
メディポリス医学研究所	理 事	夏越 祥次
始良地区地域医療構想調整会議	委 員	夏越 祥次
鹿児島県地域医療対策協議会	委 員	夏越 祥次
鹿児島大学病院地域医療センター運営協議会	委 員	夏越 祥次
地域枠制度の今後のあり方についてのWG	委 員	夏越 祥次
日本蛍光ガイド手術研究会	世話人	夏越 祥次
日本がん転移学会	名誉会員	夏越 祥次
日本胸部外科学会九州地方会	名誉会員	夏越 祥次
日本大腸肛門病学会九州支部	幹 事	夏越 祥次
日本癌局所療法研究会	特別会員	夏越 祥次
九州内視鏡・ロボット外科手術研究会	名誉会員	夏越 祥次
京都大学臨床研究審査委員会	技術専門員	夏越 祥次
始良市立加治木中学校	学校医	折田 悟
医療法人 大徳会 桜ヶ丘病院とその関連施設	産業医	有馬 卓志
株式会社 アクシーズ	産業医	有馬 卓志

外部役員・嘱託講師（2023 年度）

関連機関名	役職	担当者
鹿児島大学医学部	臨床教授	三好 逸男
日本皮膚免疫アレルギー学会	評議員	三好 逸男
鹿児島大学水産学部	非常勤講師	福崎 誠
鹿児島船員労働安全衛生協議会	船員法指定医	福崎 誠
日本性機能学会	評議員	内田 洋介
日本思春期学会	理 事	内田 洋介
日本性科学会第 39 回学術集会	会 長	内田 洋介
鹿児島大学医学部	非常勤講師	内田 洋介
鹿児島県医療法人協会立看護専門学校	非常勤講師	内田 洋介
神村学園専修学校	非常勤講師	内田 洋介
神村学園高等部	非常勤講師	内田 洋介
鳳凰高等学校	非常勤講師	内田 洋介
鹿児島県立蒲生高等学校	講 師	内田 洋介
鹿児島県立伊佐農林高等学校	講 師	内田 洋介
鹿児島市立鹿児島商業高等学校	講 師	内田 洋介
鹿児島県立楠隼中学校	講 師	内田 洋介
鹿児島市立長田中学校	講 師	内田 洋介
始良市立山田中学校	講 師	内田 洋介
大村報徳学園	講 師	内田 洋介
始良市立加治木中学校	学校薬剤師	中村 真之
錦江幼稚園	学校薬剤師	中村 真之
鹿児島県病院薬剤師会	理 事	中村 真之
始良地区薬剤師会	理 事	中村 真之
始良地区学校保健会	副会長	中村 真之
始良市学校保健会	副会長	中村 真之
始良伊佐地区介護保険組合介護認定審査会	委 員	中村 真之
始良市成年後見利用促進協議会	委 員	渡辺 純子
始良市地域福祉計画策定委員会	委 員	渡辺 純子
鹿児島県理学療法士協会	代議員	大迫 尚仁
鹿児島県理学療法士協会	高麗・西田地区担当	大迫 尚仁
鹿児島市介護認定審査会	委員	大迫 尚仁
鹿児島県理学療法士協会	臨床教育推進委員会 副委員長	増山 泰英
鹿児島県理学療法士協会	代議員	増山 泰英
第 37 回鹿児島県理学療法士学会	学会運営部長	増山 泰英
始良伊佐地区介護保険組合介護認定審査会	委 員	増山 泰英
第 37 回鹿児島県理学療法士学会	準備委員	徳満 ふみ
第 37 回鹿児島県理学療法士学会	準備委員	原口 徹郎
鹿児島県理学療法士協会	編集部長	原口 拓人
第 37 回鹿児島県理学療法士学会	準備委員	原口 拓人
鹿児島県理学療法士協会	編集部 委員	吉村 優希
鹿児島県理学療法士協会	編集部 委員	本村 楓

外部役員・嘱託講師（2023 年度）

関連機関名	役職	担当者
第 37 回鹿児島県理学療法士学会	準備委員	本村 楓
鹿児島県理学療法士協会	編集部 委員	岡元 猛
鹿児島県理学療法士協会	始良地区 委員	畠中 博史
鹿児島県理学療法士協会	編集部 委員	寺師 はるか
鹿児島県理学療法士協会	始良地区 委員	寺師 はるか
鹿児島県臨床工学技士会 災害対策委員会	委 員	梅橋 直史
鹿児島県言語聴覚士会	会 長	原口 友子
日本言語聴覚士協会	代議員	原口 友子
鹿児島県理学療法士・作業療法士・言語聴覚士連絡協議会	副会長	原口 友子
鹿児島県災害リハビリテーション推進協議会（K J R A T）	世話人	原口 友子
鹿児島リハビリテーション医学研究会	世話人	原口 友子
鹿児島高次脳機能研究会	世話人	原口 友子
鹿児島摂食嚥下リハビリテーション研究会	世話人	原口 友子
始良伊佐地区介護保険組合介護認定審査会	委 員	原口 友子
鹿児島医療技術専門学校	非常勤講師	原口 友子
志学館大学	非常勤講師	原口 友子
始良市特別支援連携協議会	委 員	原口 友子
第 13 回日本言語聴覚士協会九州合同学術集会鹿児島大会	大会長	原口 友子
日本高次脳機能学会	代議員	有川 瑛人
認知リハビリテーション研究会	世話人	有川 瑛人
鹿児島県言語聴覚士会	理 事	有川 瑛人
志学館大学	非常勤講師	有川 瑛人
鹿児島医療技術専門学校	非常勤講師	有川 瑛人
第 13 回日本言語聴覚士協会九州合同学術集会鹿児島大会	実行委員	有川 瑛人
始良市自立支援協議会	こども部会 部員	原 有希
始良市教育支援委員会	委 員	小崎 由果
鹿児島県作業療法士協会	代議員	藤本 皓也
宮崎保健福祉専門学校	非常勤講師	藤本 皓也
鹿児島県言語聴覚士会	理 事	末吉 孝行
霧島・始良地区放射線技師会	学術担当世話人	川原 翔太
A M I 株式会社	アドバイザー	川原 翔太
看護協会始良伊佐地区医療安全ネットワーク	委 員	池田 かおり
看護協会鹿児島地区医療安全ネットワーク情報交換会	委 員	成枝 真紀
始良市防火協会	理 事	山元 直子
災害福祉広域支援ネットワーク・サンダーバード	講 師	飯伏 真一
松原なぎさ校区コミュニティ協議会 まちづくり・環境部会	代議員	飯伏 真一
松原なぎさ校区コミュニティ協議会 健康福祉部会	代議員	鈴木 淑子
鹿児島脳卒中地域連携ネットワーク研究会 連携パスMSW小委員会	委 員	尾ノ上 正実
鹿児島県社会保険委員会連合会	理 事・会計監事	坂元 真一
鹿児島北社会保険委員会	副会長	坂元 真一
日本年金機構 鹿児島北年金事務所	年金委員	坂元 真一

外部役員・嘱託講師（2023 年度）

関連機関名	役職	担当者
荒田校区社会福祉協議会	福祉委員	坂元 真一
日本年金機構 鹿児島北年金事務所	年金委員	西田 寿子
全国健康保険協会 鹿児島支部	健康保険委員	西田 寿子
全国健康保険協会 鹿児島支部	健康保険委員	佐藤 鳴美
鹿児島脳卒中地域連携ネットワーク研究会 看護連携小委員会	委 員	毛井 美里
鹿児島脳卒中地域連携ネットワーク研究会 看護連携小委員会	委 員	若松 優
鹿児島県整形外科地域連携研究会	委 員	南 加奈
鹿児島県医療ソーシャルワーカー協会	理 事	南 加奈
始良伊佐支部介護支援専門員協議会	理 事	恒吉 小夜子
一般社団法人 鹿児島県作業療法士協会	学術局研究班	平嶋 佑太郎
鹿児島県看護協会（鹿児島地区）	地域ケアサービス委員 副委員長	西別府 愛
鹿児島県看護協会（鹿児島地区）	教育委員	吉富 妙子

【キラメキテラスヘルスケアホスピタル】

- かごしまの風と光とナポリ祭 2023 救護班 2 名
2023 年 11 月 11 日
- 燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 式典練習会 救護班 9 名
2023 年 4 月～9 月
- 特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」救護班 4 名
2023 年 10 月
- 鹿児島マラソン 2024 救護ボランティア 1 名
2024 年 3 月 3 日
- 鹿児島市お達者クラブ 延べ 17 名
2023 年 4 月～2024 年 3 月
- 鹿児島市よかよか元気クラブ 延べ 19 名
2023 年 4 月～2024 年 3 月
- 高校野球肩肘検診 1 名
2024 年 2 月 18 日
- 健康づくりキャンペーン（イオンモール鹿児島） 2 名
2023 年 8 月 20 日
- まちの保健室（第 41 回看護展 山形屋） 1 名
2023 年 9 月 3 日
- 第 39 回市民健康まつり（西原商会アリーナ） 2 名
2023 年 7 月 16 日

【加治木温泉病院】

- 霧島市 新型コロナ宿泊施設医療従事者派遣 5 名
2023 年 4 月
- 燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会 式典練習会 救護班 8 名
2023 年 4 月～9 月
- 燃ゆる感動かごしま国体(馬術競技)における救護業務 1 名
2023 年 10 月 9 日、15 日
- 地域リハビリテーション広域支援センター
2023 年度 始良市、霧島市、湧水町へ派遣 延べ 165 名
- 高校野球肩肘検診 2 名
2024 年 2 月 18 日、2 月 25 日
- 十島村運動機能向上教室 1 名
2023 年 10 月 9 日～11 日
- 東串良町 リハビリテーション専門職派遣 1 名
2024 年 2 月 15 日
- 蒲生総合支所 普通救命講習 3 名
2023 年 12 月
- 加治木消防本部 普通救命講習 2 名
2024 年 2 月

2023 年度 行事・主な出来事

◆2023 年度玉昌会グループ入社式

開催日：2023 年 4 月 3 日
 会場：そうしん本店ビル 6 階
 対象者：4 月 1 日新卒入職者 35 名
 主な内容：「理事長講話」「辞令交付」「新入職者 誓いのことば」

◆2023 年度新入職者オリエンテーション

開催日：2023 年 4 月 3 日・4 日・5 日・6 日・7 日・10 日
 会場：そうしん本店ビル 6 階、始良公民館、ウェルビークラブ・JOYTOWN ホール
 対象者：4 月 1 日新卒入職者
 主な内容：「法人理念・行動指針」「社会人の役割」「医療安全」「感染対策」「倫理教育」「アンガーマネジメント」「ハラスメント防止」

◆新役職者研修

開催日：①2023 年 4 月 13 日 ②2023 年 10 月 12 日
 会場：そうしん本店ビル 6 階会議室
 対象者：今年度、新しく役職者となった職員
 主な内容：「管理職の役割」「人事考課制度についての概要」「ザイオン決済法」

◆地域公開講座

開催日：2023 年 4 月 28 日
 会場：株式会社 JOY まなび舎
 主な内容：「今からを変えよう！」～健康寿命の延ばし方～
 講師：保健師/看護師 原田 美佳

◆Global Wellness Day イベント

開催日：2023 年 6 月 11 日
 会場：WellBe Club（始良地区）、キラメキテラスヘルスケアホスピタル（鹿児島地区）
 主な内容：WellBe Club、加治木温泉病院、キラメキテラスヘルスケアホスピタルが連携し、本当に価値のある「健康的な生活を送る」という事を見つめ直すきっかけづくりを提供するイベントを開催

◆地域公開講座

開催日：2023 年 6 月 16 日
 会場：株式会社 JOY まなび舎
 主な内容：「知らないうちに身体が衰えている！？」～大人の健康チェック～
 講師：作業療法士 井料 健勝

◆新人フォローアップ研修

開催日：①2023 年 7 月 27 日（3 か月後） ②2023 年 10 月 15 日（6 か月後）
 会場：①ウェルビークラブ・JOYTOWN ホール ②そうしん本店ビル 6F 会議室
 対象者：2023 年度の新卒入職者
 主な内容：「医療安全対策」「感染対策」「コミュニケーション」「メンタルヘルス」「読書を通して自分の強みを知る」

◆新役職者フォローアップ研修

開催日：2023 年 8 月 27 日
 会場：そうしん本店ビル 6F 会議室
 対象者：新役職者になって 2 年後の職員
 主な内容：「総務管理コンプライアンスの徹底と就業規則」「コミュニケーション研修」

◆新人指導者フォローアップ研修

開催日：2023 年 9 月 21 日
 会場：そうしん本店ビル 6 階会議室
 対象者：各部署の新人指導者で今年度指導者研修受講者
 主な内容：「コーチングの振り返り」「アンガーマネジメント」

行事・主な出来事

◆佐藤錬選手によるトーク&トレーニングイベント

開催日：2023年10月5日

会場：WellBe Club

主な内容：トライアスロンオリンピック強化選手で、世界で活躍するトップアスリート佐藤錬選手（玉昌会所属）の体験談やトレーニング方法に間近で触れられるトーク&トレーニングイベントを開催

◆地域公開講座

開催日：2023年10月13日

会場：株式会社JOY まなび舎

主な内容：「肩こり・肩の痛みを改善!？」～手軽にできるリンパケア～

講師：看護師 中山 優介

◆キラメキテラス連携の会 ～ミライヲテラス～

開催日：2023年11月21日

会場：城山ホテル鹿児島

主な内容：街づくりを目的とした地域連携の会で、日頃からご協力いただいている医療機関や介護保険事業所、地域の方々からの御支援の感謝の御礼を兼ね、南国殖産株式会社・公益社団法人 昭代会・医療法人 玉昌会の3法人による合同での開催

◆地域公開講座

開催日：2023年12月15日

会場：株式会社JOY まなび舎

主な内容：腰痛予防、毎日の活動へ「ストレッチで生活改善」

講師：作業療法士 道場 大祐

◆医療経営士南九州支局研修会

開催日：2024年2月8日

会場：そうしん本店ビル6階会議室、現地からのZOOM配信

主な内容：玉昌会グループが取り組むBCP・BCM活動とそのポイント

講師：医療法人玉昌会 法人事務局 施設管理部顧問 飯伏 真一
日本医療経営実践協会と玉昌会グループの共催

◆地域公開講座

開催日：2024年2月16日

会場：株式会社JOY まなび舎

主な内容：「食事で未来を変えよう」～認知症予防の食事法～

講師：保健師/看護師 原田 美佳

◆九州大学名誉教授 尾形裕也先生 特別講演会

開催日：2024年3月5日

会場：キラメキテラスヘルスケアホスピタル、現地からのZOOM配信

主な内容：九州大学名誉教授 尾形裕也先生を講師にお招きし「医療制度改革の動向と医療機関経営」と題して特別講演会を開催
医療法人玉昌会、公益社団法人昭代会の合同主催

◆新人指導者研修

開催日：2024年3月14日

会場：そうしん本店ビル6階会議室

対象者：各部署の新人指導者

主な内容：「指導者の心構え」「コーチング」

◆地域公開講座「未来社会をあなたとともに」

開催日：2024年3月16日

会場：シェラトン鹿児島

主な内容：鹿児島大学医学部保健学科理学療法専攻教授 牧迫飛雄馬先生を講師にお招きし、「人生100年時代の健康づくり～健康寿命延伸のために今からできること～」をテーマに地域公開講座を開催

2023 年度 玉昌会トピックス

➤ 4 月

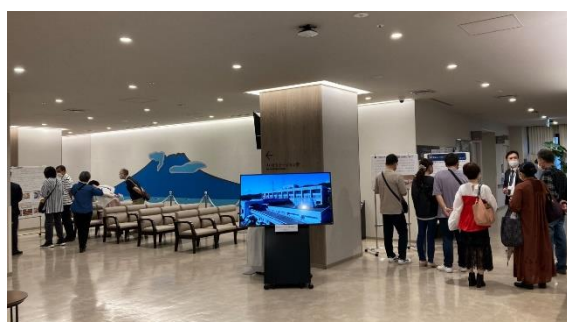
【玉昌会グループ入社式】



新しく玉昌会グループの仲間になる新入職者 35 名の入社式を開催しました。

➤ 5 月

【キラメキテラス グランドオープン】



キラメキテラスが全館開業しグランドオープンしました。

オープニングイベントに参加し、多くの方々が病院見学してくださいました。

【南日本新聞に鼎談企画掲載】



5 月 30 日付南日本新聞に、

高田理事長

南国殖産株式会社 永山在紀社長

公益社団法人昭和会 今給黎和幸理事長

の鼎談企画「キラメキテラスが変える鹿児島のまちづくり」が掲載されました。

➤ 7 月

【キラメキテラスヘルスケアホスピタル 大王製紙 WEB セミナーで取り組みを紹介されました】

大王製紙 WEB セミナー企画にて、キラメキテラスヘルスケアホスピタルの「夜間排泄ケアの改善事例」を紹介されました。

【キラメキテラスヘルスケアホスピタル 鹿児島地区地域連携ネットワークス情報交換会】



シェラトン鹿児島にて4年ぶりの開催となりましたが、地域の方々とのネットワーク作りや情報交換の場として「多くの方と情報交換ができた」という声を頂きました。

➤ 8 月

【加治木温泉病院 始良地区地域連携ネットワークス情報交換会】



始良地区もかごしま空港ホテルにて4年ぶりの開催となりました。多くの方々にご出席いただきました。

【キラメキテラスヘルスケアホスピタル 第17回 若手病院経営者の会 in 鹿児島】



第17回 若手病院経営者の会参加60名の先生方が、研修の一環としてキラメキテラスヘルスケアホスピタルの見学にられました。高度急性期を担ういまきいれ総合病院と、回復期・慢性期機能を主軸としたキラメキテラスヘルスケアホスピタルの、経営母体の異なる2法人間の日本初の試みの事など研修を受けておられます。

【医療法人玉昌会 看護部 エコテラス夏まつり ワークワクお仕事体験】



センテラス天文館お仕事体験イベントに玉昌会看護部合同で参加しました。2日間で500名近くの子供達がお仕事体験をしました。

➤ 9 月

【「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」最高ランクの格付を取得】



当法人は、2023年9月日本政策投資銀行（DBI）より健康格付融資を受け、格付格付は「従業員の健康配慮への取り組みが特に優れている」と評価されました。

医療法人玉昌会は、株式会社日本政策投資銀行より、「DBJ健康経営（ヘルスマネジメント）格付」に基づく融資を受け、その結果、総合評価「従業員の健康配慮への取り組みが特に優れている」という最高ランクの格付を取得しました。

➤ 10 月

【玉昌会所属 佐藤 鍊選手 かがしま国体出場】



佐藤 鍊選手のかごしま国体出場が決まり、大会前に玉昌会グループ各施設を表敬訪問しました。

【佐藤 鍊 選手 トライアスロン成年男子かがしま国体県勢過去最高の2位！】



10月8日、徳之島 天城町にて行われたトライアスロン成年男子決勝で、鹿児島県代表として出場した佐藤 鍊選手が県勢過去最高の2位という素晴らしい成績を残しました。

【南日本新聞「この人に聞く」にて高田理事長の取材記事が掲載】



10月29日付 南日本新聞「この人に聞く④9」に、高田理事長への取材記事が掲載されました。少子高齢化が進展する中、持続可能な経営に着目し、「健康経営」や「健康経営優良法人ホワイト500」更に「DX」や「新たな街づくり」に取り組むこと等が紹介されています。

➤ 11 月

【在宅事業レクリエーション再開】



在宅サービス利用者の外出レクリエーションを夏頃から再開し、またいろいろな場所へ外出できるようになりました。

➤ 12 月

【「てげてげ的大人の社会科見学」玉昌会グループ2施設が紹介されました】



MBC南日本放送の年末特番にて、
鹿児島地区：キラメキテラスヘルスケアホスピタル
始良地区：WellBe Club
が紹介されました。

➤ 1 月

【加治木温泉病院 先生取材多数】

2023 年度は加治木温泉病院先生方の雑誌取材が多い1年でした。

- ・5 月「日本が誇るビジネス大賞 2023 年度版」 有馬 卓志医師
- ・9 月「名医のいる病院 整形外科編 2024」 川路 幸仁医師
- ・10 月「明日の高齢者医療を拓く信頼のドクター2024」 夏越 祥次院長
- ・1 月「ブームの最前線 2024 年度版」 夏越 祥次院長

【スポーツ庁「スポーツエールカンパニー2024」に認定されました】



医療法人玉昌会、社会福祉法人幸友会、株式会社JOYは、従業員が行うスポーツ活動の支援や促進に向けた取組を実施している企業として、スポーツ庁より「スポーツエールカンパニー2024」に認定されました。

【キラメキテラスヘルスケアホスピタル 「グリーンオフィスかごしま優良事業所」に認定】



キラメキテラスヘルスケアホスピタルは、環境に配慮した事業活動に取り組む優秀な事業所 5 社に選ばれ、「令和 5 年度グリーンオフィスかごしま（環境管理事業所）優良事業所」として表彰されました。

➤ 2 月

【玉昌会グループ 「BCP大規模災害模擬訓練」を実施】



玉昌会グループ各施設・事業所にてBCPの見直しを行った事に伴う初動対応の模擬訓練を行いました。

【加治木温泉病院・介護医療院おはな 埼玉県の富家病院様が見学に来られました】



病院と介護施設の電子カルテ 1 患者 1ID 運用、“有料老人ホーム”から“介護医療院”に転換した介護医療院おはなに興味を持たれたとの事で、ご説明させていただきました。

【医療経営士南九州支局研修会を開催】



日本医療経営実践協会と玉昌会グループの共催で、医療経営士南九州支局研修会を開催し、ハイブリッド形式で全国 100 名近くの方々にご参加いただきました。

「玉昌会グループが取り組むBCP・BCM活動とそのポイント」と題し、講師を医療法人玉昌会 法人事務局 施設管理部顧問 飯伏真一が務めました。

➤ 3 月

【介護医療院おはな 初午祭の御神馬 施設訪問がありました】



3 月 2 日に初午祭の御神馬、加治木木田地区の方が施設訪問、馬踊りのお披露目がありました。皆さん喜ばれ、久しぶりに馬踊りを見て、涙を流される入所者さまもいらっしゃいました。

【地域公開講座 「未来社会をあなたとともに」を 5 年ぶりに開催】



鹿児島大学医学部保健学科理学療法学専攻教授 牧迫飛雄馬先生を講師にお招きし、「人生 100 年時代の健康づくり～健康寿命延伸のために今からできること～」をテーマにご講演いただき、100 名を超える方々にご参加いただきました。

【三笠宮家 瑠子女王殿下 キラメキテラスヘルスケアホスピタルご視察】



NP0 法人 日本ユニバーサル・サウンドデザイン協会の名誉総裁であられる三笠宮家の瑠子女王殿下が、福祉機器展&セミナー御臨席及び地方事情御視察のため鹿児島県にお成りになり、キラメキテラスヘルスケアホスピタルにおけるヒアリングフレイル予防に対する活動等を御視察いただきました。

鼎談企画

キラメキテラスが変える 鹿児島のみちづくり

5月16日、鹿児島市高麗町の市交通局跡地に都市機能集約型施設「キラメキテラス」が、グラントオープンしました。滞在型・複合性の医療機関が連携する施設。南国産産の永山在紀社長とキラメキテラスヘルスケアオフィスの高田昌実理事長、いまじれ総合病院の今村繁和理事長らに、健康で幸せな未来「健・幸。」をテーマにしてまちづくりが、鹿児島の経済や観光、市民生活に与える効果について聞きました。

多世代にわたってにぎわう
健“幸”のまちづくり

―滞在型外資系ホテルと商業オフィスを含めた複合施設、急性期と回復期、慢性期の医療機関などが連携する健康で幸せな未来「健・幸」をテーマにしたまちづくりによる経済的影響をお聞かせください。

永山 南国殖産は地域の総合商社として、都市開発事業にも注力してきました。鹿児島市交通局跡地の再開発事業が2015年に公募となり、地元の仕事者として応募すると決めました。市民に100年近く親しまれた広

大土土地の開発テーマを考えたにあたり、鹿角の中心産業は観光とルースケア、医療介護とはいかず判断し難い。性病病院の和会といえ、含病院と王昌会高田田園に地元事業者としてやりました。お話を併せて、コソウイマを立ち上げました。開発のテーマは、30年後の動物。30年後には、乳児は働き盛りとなり、働き盛りはシニアに達する30年たてもいけなく、きつにいける面を30年たてない、多世代にわたる街が必要というの、やはり観光ヘルスケアの分としたいと、進んでいる

ました。次世代のまっくろりよりは多世代の複合スチースであるという形で、コンセプトを練り上げてきました。

セブ田 2011年から考える30年後とは2040年代です。そのキアラメキテラスは、地域に総合的に対応していくような機能にしたい。ものの、それはないか、と思っています。その頃人口が120万人になる予想され、鹿児島県は40万人以上が65歳以上で



医療機関福祉から生活支援サービスまで、幅広いなすびをこなされてます。今給養所などの高齢急性期患者に「緊急病棟」と私との関わり。そして在宅医療と急性期が、絶えず地域住民へ重層的な課題でできた解決していくということが、本テーマの機軸にあてられています。キヌタは鹿児島県にてとて、またいまのまじんにあてたいと思ってます。

◆給養 高齢者の医療ニーズは基礎疾患が複雑で複在となり、地味な結核分化役割担をして全般的に対応する必要あります。急性期患者

海外客に鹿児島の魅力発信
観光の滞在消費増やしたい

—多機能の多くの施設が連携すること、新しいマーケットの創出をはじめと、さまざまな相乗効果が期待されます『キラメキテラス』が鹿児島島の観光に与える効果についてお聞かせください。

永山 計画した2015年段階で、

南山殖産株式会社
代表取締役社長
永山 在紀

医療法人玉昌会
キラメキテラスヘルスケア
ホスピタル理事長
高田 昌実

公益社団法人昭和会
いまきいれ総合病院理事長

今給黎和幸

いまきいれ・かずゆき
1969年鹿児島市生まれ
医学部卒。鹿児島大学
内科、鹿児島県立薩南
内科部長などを経て、
給黎総合病院副院長に
から公益社団法人昭和

ながやま・ありのり

1940年鹿児島市生まれ。一橋大学経済学部卒業後、積水化学工業入社。東京支店長だった96年に退社し、南国殖産に入社。取締役企画部長、常務取締役を経て2004年から現職。

たかた・まさちか
1954年鹿児島市生
アナン医科大学卒
大学医学部第2内科
宿病院、国立志布
経て2006年から医
理事長。



所を回避してもらうことで、滞在消費を増やすことにつながります。今後も官民一体となって観光産業にさらに寄与していきたいと思っています。

高田 キラメキテラスには、日本で初めての取り組みが数多くあります。それは「コンパクトシティ」という形の、計



「その考え点に、何処かでは賛同するところがあるかも知れないが、少なくとも現状を鑑みると、シロコは、**医療政策が長期化する**です」と地元経済協会の代表者が期待しています。そして、この間に長くなること、急ぎなどの医療に対する心配になります。そういう意識に対して、医師会がサポートする役割が出てくると思います。福井社会とつながる040年とは、医療ニーズが変わると思われるます。その時こそ、われわれが医療ツーリズムに参加するチャンスだと思います。病院も医療ニーズに合わせて対応の仕方を変えていこうと思っています。」

キラメキセンターとは

鹿児島市交通路地約2万5000平方メートルの敷地に二つの医療施設、商業オフィス棟、外資系ホテル、駐車場、熱と電気を供給するエネルギーセンターとエンターテインメントの施設からなる複合施設。健康で幸せな未来を意味する「健」の、の頭点と位置づけ、「世代を超えていきいきと生veがやまち」を目標に、交流人口増加を目指す。鹿児島市のコンパクトシティ形成のためのモデルとなる事業を展開しています。

次世代のまちへ変貌遂げる
安全・安心で便利なエリア

—「キラメキテラス」の誕生による、県民や市民ら、人々の生活に関する影響

永山 キラミキテラスは二の医療施設、商業オプス棟、外資ホテル、駐車場、熱と電気を供給するエネルギーセンターとマンションという七の施設があります。このまのマンションに住む方々、施設で働く方々、商業施設に来る方々を合わせると、5000人

[illegible]

南日本新聞 2023 年 10 月 9 日掲載

※南日本新聞社の「著作物使用許諾」を受け掲載しております。

本 新 聞

第3種郵便物認可

鉄人県勢最高2位

トライアスロン



成年男子・佐藤

成年男子のバイクでトップに立つ鹿兒島の佐藤錬＝天城町特設トライアスロン会場

過酷レース 達成感

ゴール後はほとんどの選手が倒れ込むタフな戦いだった。高校までは競泳選手だが、自信があるのはランとバイク。スイムでトップ集団に入り、追い通りバイクで先頭に立った。誤算だったのはラン。2〜3キロで脱水症状になり、追走してきた滋賀の選手に抜かれる。差を広げられた。「いつ抜かれたか記憶がないほどだったというが、苦しいときこそ練習の成果が出る」と無意識のまま順位を守り切った。東京都出身で昨年のアジア選手権覇者、来年のパリ五輪を目指し「二喜一憂せずしっかり準備していきたい」と先を見据えた。(木下瑛司)

ランとバイクの周回コースには約1キロ、高低差41分の「ここ最近の国体にはない」(村場祐樹監督)ムラバ建義」という難所の上り坂がある。高湿度で気温は30度を超えた。世界自然遺産の徳之島を育んだ独特の気候が選手に牙をむき、

ゴールテープを切った瞬間、おおむけに倒れ込んだ。トライアスロン成年男子の佐藤錬(医療法人玉昌会)は過酷なレースを走りきり、県勢過去最高の2位に入った。自身2度目の頂点はならなかったが、「男女の順位で争う」天皇杯獲得で最低限責任は果たせた」とほおを緩めた。

南海日日新聞 2023 年 10 月 9 日掲載

※南海日日新聞の「著作物使用許諾」を受け掲載しております。

かごしま国体、競技開始

12 競技で熱戦展開

雨で中止の競技も



コース難所の急こう配の登り坂で競り合う男子の先頭集団。8日、天城町松原上区

天城町でトライアスロン

男女総合で鹿児島1位

【徳之島総局】特別国民体育大会（燃ゆる感動かごしま国体）のトライアスロン競技が8日、天城町の松原漁港と周辺コースで開かれた。全国から集ったトライアスリート男子90人、女子84人が出場。地元鹿児島チームは男女ともに2位と活躍し男女総合最優秀チームに送られる天皇杯を

受賞した。会場やコース沿道には島内外から訪れた多数の観客が詰め掛け、己の限界に挑む選手たちに送られる拍手や声援でにぎわった。（2、8面に関連記事）

南海日日新聞 2023 年 10 月 9 日掲載

※南海日日新聞の「著作物使用許諾」を受け掲載しております。

男女総合1位で表彰台に立つ鹿児島チーム。右から女子監督の白井克昌、中山彩理香、一松菜央、原口大空、佐藤錬、男子監督の村場祐樹＝8日、天城町松原漁港



「見せ場のあるレースできた」

女子の白井克昌監督(名瀬徳洲会病院)

鹿児島チームの男女総合優勝喜ぶ

【徳之島総局】徳之島開催のトリアスロン競技で地元鹿児島チームが男女総合1位と輝かしい成績を残した。チーム女子を率いた白井克昌監督(53)＝名瀬徳洲会病院＝は「男女ともに地元で見せ場のあるレースができ、結果を出してくれた。苦しいレースの中で結果を残してくれた選手、活躍を共に支えたスタッフや県協会に感謝したい」と喜びを語った。

午前8時スタートの女子は、東京都出身の中山彩理香(23)＝県スポーツ協会、新堀自動車＝がスィム、バイクで上位をキープしランで追い上げて2位でゴールした。中山は「徳之島の人たちの応援が力になった。合宿でまた島に来たい」と笑顔を見せ、「連戦が続くので来年のパリオリンピック出場を目指してパフォーマンスを上げていきたい」と力を込めた。

同日は秋らしくない暑さで午後には気温31度に達した。午前11時半スタートの男子は、ゴール後に救護が必要な選手が続出し担架が足りなくなるほどの過酷なレースとなった。

東京都出身の佐藤錬(27)＝医療法人玉昌会＝はランで一時トップに立つ

たものの2位でフィニッシュ。ゴール後に倒れ救護された佐藤は「ランの2、3日間で熱中症の症状が出て、その後の記憶があまりない。結果は悔しいが、走る姿を鹿児島の子どもたちに覚えてもらえて少しは仕事ができただかなと思うている」とレースを振り返り、「来年のオリンピックで男子3枠を獲得できるようチームジャパンの一員として結果を出していきたい」と次の目標を掲げた。

こも人に

人に投資 健康経営に力

医療法人玉昌会理事長

高田 昌実さん (68)

医療法人玉昌会（鹿児島市）は、同市や姶良市で病院や老人ホームなどを展開する。高田昌実理事長（68）に、2021年2月に開業したキラメキテラスヘルスケアホスビタルの特徴や、少子高齢化が進む中での医療法人経営の鍵を聞いた。

—高麗町のキラメキテラスヘルスケアホスビタルはどんな病院か。
「回復期や慢性期の患者を対象に、おおよその入院期間である『100日間を通して、やさしく包まれる病院』をコンセプトに据える。病棟の周辺に縁側廊下を設けたり、病室とスタップの作業エリアを直結して動線を最短にしたりし、デザインにもこだわった」

—隣はいまきいれ総合病院だ。
「急性期患者に対応するいまきいれとはアトリウムでつながり、急性期から慢性期、在宅まで一貫通貫した医療介護サービスを提供できる。両病院で互いに勉強会をし、スタッフのスキルアップも目指している。異なる医療法人が、物理的にもつながって連携するのは全国で初めてではないか」

—人材を巡る状況はどうか。
「熊本県に進出した半導体大手は

時給が高い上、免許などのライセンスも不要。鹿児島はどの産業でも人手不足が進行しているようだ。従事者にかかる負担が大きい医療では、診療報酬が公定価格で、賃金を変える自由が少ない」

—従業員の体調管理をし企業価値を上げる「健康経営」に注力する。
「日本政策投資銀行が健康経営格付けで最高ランクにしたり、経済産業省のホワイト500に5年連続選ばれたりした。健康経営は職員の定着や採用数向上につながる。一つの仕事を複数人で担えば、長期の休みを取りやすくなる。研修システムの充実や最新の医療介護技術を導入しキャリアアップしやすい環境をつくれば、選ばれる病院にもなる」

—DX（デジタル・トランスフォーメーション）にも取り組む。
「キラメキテラスヘルスケアホスビタルと姶良市の加治木温泉病院で

切れ目ない医療を提供 ■ DXで患者情報一元化



たかた・まさちか 1954年、鹿児島市生まれ。聖マリアンナ医科大学卒業。鹿児島大学医学部第2内科などを経て89年から玉昌会高田病院。98年より理事長。

カルテシステムを更新し、患者情報が統合した。スムーズな診療や診断した新病院を拠点に、多世代が支え合う街づくりプロジェクトを進めている。DXは生活者情報を一元化する意味で今後も欠かせない」

—持続可能な経営にどんなことが必要か。
「亜急性期や回復期と、自分の病院の医療機能が何かを明確にしなければならぬ。特性に合わせた人材育成にも向く。労働集約型産業では、資産である働く人への投資が欠かせない。歩いた距離に応じて表彰するなど職員の健康増進も必要。だがその先に、職員に働きがいや生きがいを持つてもらうことが重要だ。組織を通じてやりたい自分を実現し、社会貢献してほしいと願っている」
（聞き手・伊賀元彦、撮影・南正和）

（お笑い）
結婚して40年。妻とは朝、新聞記事についてテイスティング、夜に酒を飲みながら続きをすという。『言いたいことを言えるし、『ちょっと違うんじゃない』『と返してくれる。妻が相手だと無防備でいられるよね』と妻を「新婚時に戻った」と妻を2人で過ごす時間を大切にしている。

妻と過ごす時間

「新婚時に戻った」と妻を2人で過ごす時間を大切にしている。

南日本新聞 2023年10月29日掲載

※南日本新聞社の「著作物使用許諾」を受け掲載しております。

学会発表

■加治木温泉病院

1. 夏越祥次: QOLと安全性を考慮した食道胃接合部癌に対する再建法(特別発言). 第123回日本外科学会定期学術集会(パネルディスカッション), 東京, 4月28日, 2023.
2. 夏越祥次: 胸部食道癌に対する縦隔鏡アプローチの主義と工夫(特別発言). 第78回日本消化器外科学会総会(ワークショップ), 函館市, 7月14日, 2023.
3. 原口友子, 瀬戸宇治友紀, 有川瑛人, 松本航, 夏越祥次: 失語症者に対するADOCを用いた目標設定支援の取り組みについて(第2報). 第12回日本言語聴覚士協会九州合同学術集会, 大分市, 1月27日, 2023.
4. 小川耕平, 春田千幸, 鮫島亮子, 藤本皓也, 夏越祥次, 窪田正大: 注意障害とUSNを認める脳卒中患者の非麻痺側上肢機能の特徴について. 第38回鹿児島高次脳機能研究会, 鹿児島市, 4月21日, 2023.
5. 瀬戸宇治友紀, 藤本皓也, 小村真理奈, 中川原勇太郎, 増山泰英, 原口友子, 松本航, 夏越祥次: 失語症者に対するADOCを用いた目標設定支援の取り組みについて. 第38回鹿児島高次脳機能研究会, 鹿児島市, 4月21日, 2023.
6. 堂森めぐみ, 満山まどか, 内野智草, 藤井みゆき, 穂満博文, 夏越祥次, 高田昌実: 腎臓リハビリテーション導入を試みて. 第68回日本透析医学会学術集会・総会, 神戸市, 6月16日, 2023.
7. 小崎由果, 福元康弘, 夏越祥次, 井上和博, 窪田正大: 応用行動分析学に基づく作業療法実践により食事動作の改善を認めた精神遅滞児の一例. 九州作業療法学会2023, 鹿児島市, 7月8日, 2023.
8. 松元菜津美, 野間美和, 下忠美輪, 藤井みゆき, 高田昌実, 夏越祥次: アドバンスケアプランニングシートを導入しての取り組み. 第31回日本慢性期学会, 大阪市, 10月19日, 2023.
9. 柏木友絵, 北山希望, 辻岳あずさ, 今村香織, 竹之内靖子, 山元直子, 高田昌実, 夏越祥次: 医事課の新入職者教育体制における成果 ~指導者に必要な心構え・支援の在り方とは~. 第63回全日病学会学術集会, 広島市, 10月14日, 2023.
10. 竹之内靖子, 辻岳あずさ, 岩城百合香, 田中ゆりあ, 尾堂千佳, 柏木友絵, 今村香織, 山元直子, 高田昌実, 夏越祥次: 医師働き方改革実現へ向けての医療クランクの取り組み. 第12回日本医師事務作業補助者協会全国学術集会, 大阪市, 10月28日, 2023.
11. 辻岳あずさ, 竹之内靖子, 岩城百合香, 尾堂千佳, 田中ゆりあ, 今村香織, 柏木友絵, 山元直子, 高田昌実, 夏越祥次: 医師事務作業補助者増員に向けた新人教育プログラムの効果. 第12回日本医師事務作業補助者協会全国学術集会, 大阪市, 10月28日, 2023.
12. 梅橋直史, 中西祐介, 穂満博文, 川原翔太, 小川晋平, 夏越祥次: 慢性維持透析患者における心音と透析時血圧の比較. 第68回日本透析医学会, 6月16~18日, 2023.
13. 川原翔太, 梅橋直史, 中西祐介, 穂満博文, 小川晋平, 夏越祥次, 高田昌実: 心音の3次元グラフと心臓超音波の比較. 第68回日本透析医学会, 6月16~18日, 2023.
14. 有川瑛人, 亀川桃歌, 津田哲也: 左頭頂葉病変例が呈した書字障害-この特徴は純粋失書か? 失行性失書か?. 第33回認知リハビリテーション研究会, 東京, 10月7日, 2023.
15. 有川瑛人, 原口友子, 窪田正大, 船山道隆: 両側前頭葉腹内側損傷による書字過多: 書字課題時のdefault mode networkの抑制障害. 第47回日本高次脳機能障害学会, 10月29日,

仙台, 2023.

16. 徳満ふみ, 寺師はるか, 飯山春樹, 藤本皓也, 原口徹郎, 有川瑛人, 堂森めぐみ, 木山良二, 中西祐介, 穂満博文: 透析日の運動療法と日中の歩数計測による運動量増加への取り組み. 第14回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会, 新潟市, 3月17日, 2024.
17. 田實佑也, 椎原史佳, 川添博司, 飯山春樹: 通所リハビリテーションにおける自主練習と身体能力の経時的変化. 第37回鹿児島県理学療法士学会, 霧島市, 2月23日, 2024.
18. 佐々木翔健, 吉村優希, 木山良二, 松本航: 慣性センサーを用いた杖の有無による歩容変化の分析. 第37回鹿児島県理学療法士学会, 霧島市, 2月23日, 2024.
19. 佐久間透也, 川平和美, 木山良二, 中川原勇太郎, 吉村優希: 股関節疾患を呈しトレンドレブルク歩行への訓練法. 第37回鹿児島県理学療法士学会, 霧島市, 2月23日, 2024.
20. 佐々木翔健, 吉村優希, 原口徹郎, 木山良二, 松本航: 慣性センサを用いた補助具による歩容変化の分析. 第28回日本基礎理学療法学術大会, 広島, 12月2日・3日, 2023.
21. 藤本皓也, 鎌田克也, 小川耕平, 飯山春樹, 下堂蘭恵: 回復期の脳卒中重度麻痺から軽度上肢麻痺に対する上肢リハビリ装置の実行可能性と有用性の検討. 九州作業療法学会2023, 鹿児島市, 7月8日, 2023.
22. 藤本皓也, 鎌田克也, 小川耕平, 飯山春樹, 下堂蘭恵: 回復期の脳卒中軽度上肢麻痺に対する前腕回内回外リハビリ装置CoCoroePR2が上肢手指機能, 物品操作能力に与える影響: 第60回日本リハビリテーション医学研究会, 福岡, 6月29日, 2023.
23. 藤本皓也, 小川耕平, 夏越祥次, 窪田正大: 回復期における脳卒中重度上肢麻痺の亜脱臼に対し, 免荷式ロボットによる肩関節外転運動を実施した一症例. 第57回日本作業療法学会, 沖縄, 11月10日, 2023.
24. 小川耕平, 藤本皓也, 鎌田克也, 夏越祥次, 窪田正大: 上肢リハビリ装置 (CoCoroeAR2) を用いた介入が麻痺側上肢機能と注意障害に変化をもたらした生活期脳卒中患者の一症例. 第57回日本作業療法学会, 沖縄, 11月10日, 2023.
25. 藤本皓也, 小川耕平, 衛藤誠二: 回復期における脳卒中重度上肢麻痺に対し, 課題指向型促通反復療法とロボット療法を組み合わせた1症例. 鹿児島リハビリテーション医学研究会, 鹿児島, 3月9日, 2024.
26. 岩城優, 藤本皓也, 小川千穂, 増山泰英, 有川瑛人, 原口友子, 原口久未子, 南加奈, 松本航, 夏越祥次: 回復期リハビリテーション病棟における自動車運転再開に関与する要因の分析. 第43回 回復期リハビリテーション研究大会in熊本, 熊本市, 3月8日, 2024.
27. 藤本皓也, 原口友子, 瀬戸宇治友紀, 中川原勇太郎, 小川千穂, 原口徹郎, 夏越祥次: 回復期リハビリテーション病棟の血液透析患者における大切な活動の検討. 第14回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会, 新潟市, 3月16日, 2024.

■介護医療院おはな

1. 内村隼秀, 垂水梨菜, 山元直子, 外園美貴子, 濱田浩志, 高田昌実, 夏越祥次: 介護医療院でのクラスターを経験して. 第63回全日病学会学術集会, 広島市, 10月14日, 2023.

■キラメキテラスヘルスケアホスピタル

1. 田島紘己: キラメキテラス～30年後の鹿児島への贈り物～. 第64回全日本病院学会, 広島市, 10月14日, 2023.

2. 元村友美, 西別府愛, 三反田美保, 萩原隆二, 上村章, 高田昌実: 新型コロナウイルス感染に対する当院透析室での取り組み. 第64回全日本病院学会, 広島市, 10月14日, 2023.
3. 古川佳世, 岩城依央理, 前田直之, 上村恵, 上奥誠, 宮口光太, 坂元真一, 田島紘己, 上村章, 高田昌実: 実践! レセプト業務改善と働き方改革. 第64回全日本病院学会, 広島市, 10月14日, 2023.
4. 前田明彦, 繁田琢人, 野平光輝, 早稲田彬子, 土井聡子, 川渕順子, 上真之, 大迫尚仁, 平川智士, 上村章: 通所リハビリテーションにおける転倒予防の取り組み~FBSから3群への分類と、本人・家族との共同意思決定を目指して~. 第64回全日本病院学会, 広島市, 10月14日, 2023.
5. 岩城依央理, 宮口光太, 坂元真一, 上村章, 高田昌実: 中途オリエンテーション参加率向上を目指して. 第64回全日本病院学会, 広島市, 10月14日, 2023.
6. 土井聡子, 早稲田彬子, 上真之, 迫里香, 三反田美保, 上村章, 高田昌実: 通所リハビリテーションにおける業務改善の取り組み. 第31回日本慢性期医療学会, 大阪市, 10月19日, 2023.
7. 福永みか, 木場さくら, 若松優, 脇田歩, 井手下直美, 三反田美保, 上村章, 高田昌実: 退院支援に関わる病棟看護師の直面する問題. 第31回日本慢性期医療学会, 大阪市, 10月19日, 2023.
8. 野平光輝, 海陸優貴, 東畑耕平, 福山拓明, 大迫尚仁, 平川智士, 上村章: 転倒予防に繋げる多職種協働での歩行自立度評価の取り組み. 第31回日本慢性期医療学会, 大阪市, 10月19日, 2023.
9. 福山拓明, 平川智士, 堀ノ内啓介, 川平和美: 眼球運動障害と眼瞼下垂への促通反復療法変法が有効であった頭部外傷の一例. 第60回リハビリテーション医学会学術集会, 福岡市, 6月29日, 2023.
10. 平嶋佑太郎, 平川智士: ビデオ通話システム「ami」を用いた在宅高齢者の見守り・コミュニケーション支援の一例. 九州作業療法学会In鹿児島, 鹿児島市, 7月8日, 2023.
11. 萩由梨香, 平川智士, 上村章, 萩原隆二, 川平和美: 等尺性筋収縮による失調抑制と促通反復療法、Task-oriented training にて運動失調が改善した小脳出血の一例. 第7回日本リハビリテーション医学会学術集会, 宮崎市, 11月3日, 2023.
12. 丸山元大, 平嶋佑太郎, 大迫尚仁, 平川智士, 上村章: ご家族の介護負担について. 第10回日本地域理学療法学会学術集会, 東京都, 12月15日, 2023.
13. 大迫尚仁, 五十峯かずみ, 平川智士, 井料健勝, 菊池博之, 中村真之, 田島紘己, 夏越祥次, 高田昌実, 窪田昌行, 馬場園明: 訪問リハビリテーションにおける生産性向上を目指した取り組み. 日本医療福祉経営マーケティング研究会学術集会, Zoom開催, 3月2日, 2024.

■法人事務局

1. 西田寿子, 児之原菜央子, 村田梓織, 西川玲, 富田なおみ, 島田親房, 高田昌実: 『働き方改革』を見据えた給与計算業務効率化の取組. 第64回全日本病院学会, 広島市, 10月14日, 2023.

論文掲載

■加治木温泉病院

1. Arikawa E, Kubota M, Haraguchi T, Takata M, Natsugoe S. Implicit motor learning strategies benefit dual-task performance in patients with stroke. *Medicina* Sep 16;59(9): 1673. doi: 10.3390/medicina59091673. 59:1673, 2023.
2. 春田千幸, 原口友子, 高田昌実, 夏越祥次, 大迫尚仁, 山元奈穂子: 保育のICT化を通じて地域の未来を育む 医事業務 644:16 - 19, 2023.
3. 山元直子, 岡元英昭, 藤井みゆき, 小杉正生, 井前明浩, 折田 悟, 高田昌実, 夏越祥次: 回復期・慢性期病院での新型コロナウイルス感染症への対応と工夫 日病協雑誌 34: 137-140, 2023.
4. 原口友子, 原有希, 野口千扇, 中村真之, 夏越祥次, 高田昌実, 窪田昌行, 馬場園明: 加治木温泉病院が地域小児リハビリテーションを支える病院となるまでの5年間の過程と現状と展望 医療福祉経営マーケティング研究 18:39-49, 2023.
5. 有川瑛人, 池村里菜, 瀬戸宇治友紀, 原口友子, 窪田正大, 飯干紀代子: 新造語が出現するウェルニッケ失語1例に対するSemantic feature analysis の効果. 認知リハビリテーション, 28:15-26, 2023.
6. Fujimoto K, Ueno M, Eto S, Simodozono M. Combined repetitive facilitative exercise under continuous neuromuscular electrical stimulation and task-oriented training for hemiplegic upper extremity during convalescent phase after stroke: before-and-after feasibility trial. *Frontiers in Neurology* 15 22 February 2024. doi:10.3389/fneur.2024.1356732.
7. 小川耕平, 春田千幸, 鮫島亮子, 藤本皓也, 夏越祥次: 注意障害とUSNを認める脳卒中患者の非麻痺側上肢機能の特徴について: 第38回鹿児島高次脳機能研究会, 4月, 2023.

■キラメキテラスヘルスケアホスピタル

1. 田島紘己, 坂元真一, 上村 章, 夏越祥次, 高田昌実, 濱崎秀一, 今給黎和幸. 地域完結型医療介護サービス提供を実現する本邦初の取り組み～30年後の鹿児島への贈り物～ 日病協雑誌 34: 25-28, 2023.
2. 大迫尚仁, 五十嵐かずみ, 平川智士, 井料健勝, 菊池博之, 中村真之, 田島紘己, 夏越祥次, 高田昌実, 窪田昌行, 馬場園明: 訪問リハビリテーションの生産性向上を目指した取り組み～住み慣れた地域で人生の最期まで、その人らしい生活を提供できる支援体制を目指して～ 医療福祉経営マーケティング研究 18:31-37, 2023.
3. 上奥 誠, 田島紘己, 坂元真一, 上村 章, 高田昌実, 夏越祥次: 病床稼働率から見る地域一般病床の立ち上げの効果 日病協雑誌 34: 96-98, 2023.

講演

■加治木温泉病院

1. 夏越祥次: 多様な医療体制 ～高度急性期から慢性期までの経験から～ 医療経営士南九州支部研修会 鹿児島市, 2月9日, 2023.
2. 夏越祥次: 地方のケアミックス病院の取り組み 厚生労働省 令和4年度トップマネジメント研修 医師の働き方改革に係る「トップマネジメント研修」(Web) 2月28日
3. 夏越祥次: 地域枠新入生に期待すること 令和5年度地域枠新入生オリエンテーション 鹿児島市, 4月7日, 2023.
4. 夏越祥次: 皆様と共に支える地域医療 ～加治木温泉病院の役割～ 第15回始良地区地域連携Net Works情報交換会, 始良市, 8月24日, 2023.
5. 夏越祥次: 僻地・離島実習の意義 長島町, 8月31日, 2023.
6. 梅橋直史: 災害対策セミナー ZOOM開催, 8月24日, 2023

■キラメキテラスヘルスケアホスピタル

1. 小西昭慶: 谷山中学校にて総合的な学習の時間 職業人講和 鹿児島県庁義務教育課依頼, 6月23日, 2023.

■法人事務局

1. 高田昌実: 2030年の先にある2040年日本の最大のヘルスケア産業の医療を知るための前提条件 ネスレ日本株式会社社内講演会WEB配信, 5月18日, 2023.
2. 飯伏真一: 玉昌会グループが取り組むBCP・BCM活動とそのポイント 医療経営士南九州支局研修会 鹿児島市, 2月2日, 2024.

座長・司会

■加治木温泉病院

1. 夏越祥次: 鹿児島CART講演会 鹿児島市, 3月24日, 2023.
2. 夏越祥次: 第47回日本リンパ学会総会 (シンポジウム), 浜松市, 6月10日, 2023.
3. 夏越祥次: International Gastric Cancer Congress 2023 (シンポジウム), 横浜市, 6月17日, 2023.
4. 夏越祥次: 第85回日本臨床外科学会総会 (総会特別企画) 岡山市, 11月16日, 2023.
5. 夏越祥次: 第85回日本臨床外科学会総会 (学術セミナー) 岡山市, 11月16日, 2023.
6. 原口友子, 鹿児島県リハビリテーション施設協議会20周年記念事業, 鹿児島県リハビリテーションフェスティバル, シンポジウム: 地域包括ケアシステム構築に向けた取り組みと現状と課題, 座長, 2月25日, 鹿児島市, 2024

症例報告・その他

■加治木温泉病院

1. 夏越祥次: リンパ節転移の治療 ―これまでとこれから― リンパ学 46:31, 2023.
2. 夏越祥次: 編集後記 リンパ学 46, 101, 2023
3. 夏越祥次: 異なる医療機能でも経営の重要ポイントは共通する 「医療経営士」情報誌

148:26-27, 2023.

4. 夏越祥次:明日の高齢者医療を拓く信頼のドクター 加治木温泉病院 ギョウケイ新聞社 p132-141, 2023.
5. 夏越祥次:ブームの最前線 最前線医療の現場と頼れるドクター. ミスターパートナー 星雲社, p76-77, 2023.
6. 夏越祥次:いよいよ4月から「医師の働き方改革」がスタート 日刊ゲンダイ オンライン 2月29日公開
7. 栗博志, 高田昌実, 田島紘己, 上村 章, 夏越祥次, 栗 隆志, 大西浩之, 海江田寛, 牧野智礼: 歌と写真で綴る薩摩の脇道ー歌三昧の史跡巡礼, その6-2 鹿児島市医報 62(3):39-46, 2023.
8. 栗博志, 高田昌実, 田島紘己, 上村章, 夏越祥次, 栗隆志, 大西浩之, 海江田寛, 牧野智礼: 音楽の散歩道ージャズは世につれ, アメリカの歴史とジャズー 鹿児島市医報 62(11):33-42, 2023.
9. 有馬卓志:日本が誇るビジネス大賞2023年度版 株式会社ミスター・パートナー, p364, 2023.
10. 川路幸仁: 名医のいる病院 整形外科編2024 医療新聞社, 2023.
11. 原口友子, 夏越祥次:始良・伊佐圏域リハ広域支援センター 県リハビリテーション施設協議会報19:27, 2023.
12. 原口友子, 第12回日本言語聴覚士会九州合同学術集会大分大会, シンポジウム:言語聴覚士の未来を紡ぐ, シンポジスト, 1月27日, 大分, 2024.

■キラメキテラスヘルスケアホスピタル

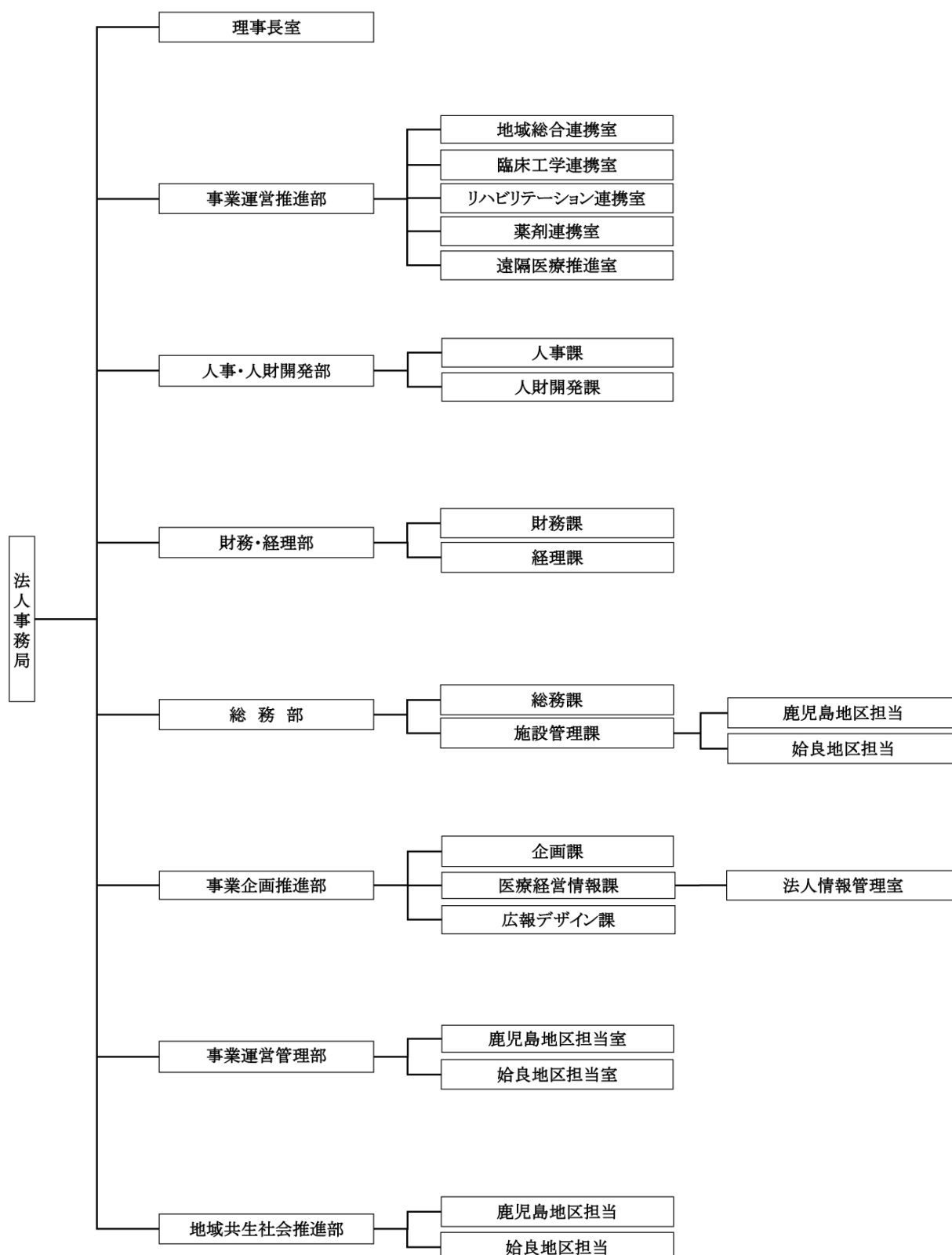
1. 三反田美保, 迫里香: 大王製紙株式会社WEBセミナー「「介護の快護化」に向けた睡眠マネジメント!」プレゼン資料に夜間排泄ケアの改善事例として資料提供・紹介, WEB開催 7月20日・22日, 2023.
2. 三反田美保, 迫里香: 総説論文「排泄ケアと睡眠」の引用文献 機関紙「睡眠と環境」一般社団法人 日本睡眠環境学会雑誌, 第17巻2号, 2023.

■法人事務局

3. 高田昌実:月刊医業経営情報誌「機関誌JAHMC (ジャーマック)」11月号, 2023.
4. 高田昌実:月刊医業経営情報誌「機関誌JAHMC (ジャーマック)」1月号, 2024.
5. 高田昌実:南日本新聞連載記事「この人に聞く④9」10月29日, 2023.
6. 田島紘己, 菊池博之, 藤崎工: QT PROサービス導入事例取材 株式会社QTnet, 6月, 2023
7. 佐藤錬:かごしま国体トライアスロン成年男子決勝2位, 10月8日, 2023.

法人事務局

医療法人 玉昌会 法人事務局 組織図 2024 年 4 月現在



職 員 数

2023 年 3 月 31 日現在

職 種		法人事務局	キラメキラス ヘルスケアホスピタル	加治木温泉 病院	介護医療院 おはな	在宅サービス 事業部	計
常勤職員	医 師	1	14	14	1	0	30
	歯科医師	0	0	1	0	0	1
	医療技術職	薬剤師	1	4	4	1	10
		診療放射線技師	1	4	3	1	9
		臨床検査技師	0	3	5	0	8
		理学療法士	0	37	35	1	75
		作業療法士	0	25	32	1	61
		言語聴覚士	0	10	20	1	31
		公認心理師	0	1	4	0	5
		義肢装具士	0	0	2	0	2
		鍼灸マッサージ師	0	0	0	0	0
		管理栄養士(含む栄養士)	0	4	5	2	11
		臨床工学技士	0	6	6	0	12
		医療ソーシャルワーカー	1	5	4	0	10
		歯科衛生士	0	0	5	0	5
		その他（補助者等）	0	1	3	0	4
		小 計	4	114	143	8	274
	看護部門	看護師	0	95	130	9	266
		准看護師	0	6	7	3	24
		介護支援専門員	0	0	1	1	14
		介護福祉士	0	35	39	6	123
		ケアワーカー	0	14	16	1	32
		小 計	0	150	193	20	459
	その他	保育士	0	0	4	0	4
		部次課長	6	4	3	0	13
		その他（事務員等）	21	25	34	1	84
		小 計	27	29	41	1	101
	合 計		31	293	377	29	834
非常勤職員	医師	0	1	0	0	0	1
	診療放射線技師	0	0	1	0	0	1
	臨床工学技士	0	1	0	0	0	1
	理学療法士	0	0	1	0	0	1
	作業療法士	0	2	2	0	1	5
	公認心理師	0	1	2	0	0	3
	鍼灸マッサージ師	0	0	0	0	1	1
	歯科衛生士	0	0	0	0	0	0
	看護師	0	7	13	2	6	28
	准看護師	0	5	5	3	7	20
	介護福祉士	0	6	8	1	12	27
	ケアワーカー	0	8	9	0	12	29
	保育士	0	0	2	0	0	2
	医療ソーシャルワーカー	0	0	0	1	1	2
	その他	3	14	10	4	1	32
	合 計		3	45	53	11	153
	総 合 計		34	338	430	40	987

2023 年度学校訪問及び就職説明会

月 日	訪問先・主催先	対象者
4 月 18 日	医療法人協会立看護専門学校	看護師・奨学生
4 月 24 日	神村学園高等部・神村学園専修学校	看護師・奨学生
4 月 25 日	鹿児島医療福祉専門学校	看護師
4 月 27 日	鹿児島情報ビジネス公務員専門学校	SE・CE
4 月 27 日	鹿児島医療技術専門学校	看護師
4 月 28 日	K C S 鹿児島情報専門学校	SE・CE
4 月 28 日	ヒューマンアカデミー鹿児島	SE・CE
6 月 17 日	鹿児島県医療ソーシャルワーカー協会 ZOOM	MSW
6 月 22 日	龍桜高等学校・加治木看護専門学校	看護師・奨学生
7 月 13 日	鹿児島大学 ZOOM	OT
7 月 18 日	鳳凰高等学校	看護師・奨学生
7 月 19 日	鹿児島医療技術専門学校	PT・OT・ST
9 月 22 日	鹿児島城西高等学校	作業補助
9 月 26 日	神村学園専修学校	PT・OT
10 月 13 日	鹿児島第一医療リハビリ専門学校	PT・OT・ST
1 月 22 日	鹿児島国際大学	看護師
3 月 26 日	鹿児島医療技術専門学校	看護師

P T : 理学療法士 O T : 作業療法士 S T : 言語聴覚士 M S W : 社会福祉士

環境経営マネジメントへの取り組み

世界が達成可能な開発目標「SDGs」を掲げ、玉昌会としても環境経営に積極的に取り組んでいます。環境省が策定した日本独自の環境マネジメントシステム（EMS）、「エコアクション21」への取り組みは2023年度で12年を数え、中央事務局より永年取組事業者として感謝状を受けました。



11年間の取組の間には、環境省が主催する「環境コミュニケーション大賞」の「環境経営レポート部門・優良賞」を2020年度に受賞したほか、NPO法人九州環境カウンセラー協会主催の「環境経営レポート大賞・九州」では、最上位賞の大賞を含めて2016年度から7回の受賞を頂きました。昨年は「外部コミュニケーション賞」を受賞。

また、鹿児島市の「かごしまSDGs推進パートナー」に医療法人として初の登録事業者となり、市と連携して「SDGs」の普及・啓発に積極的に取り組んでいます。

○玉昌会の環境理念

「いつまでも健やかに・・・私たちの願いです。」の基本理念と行動指針を柱に地域社会に医療サービスと福祉サービスを提供させて頂いている私たちは、今後も地域の皆様と共に、より良い社会を築き上げていくために、企業活動においても地球環境を経営上の優先課題として取り組みます。

○環境経営方針

環境への負荷削減を始めとする環境保全活動に積極的かつ継続的に取り組み、環境経営を通してSDGsの達成に貢献するため、以下に環境経営方針を定めます。

1. 事業活動に関わる環境関連法・条例その他のコンプライアンスを徹底します。
2. 環境への負荷の削減や環境改善を図るために下記事項に取り組みます。
 - (1) 地球温暖化対策のため省エネルギーに取り組み二酸化炭素の削減に努めます。
 - (2) 資源の有効的活用を図り、リデュース・リユース・リサイクルの3Rを推進します。
 - (3) 廃棄物の削減及び適正管理に努めます。
 - (4) 水使用量の削減に努めます。
 - (5) 化学物質の使用量の削減、安全な管理を行います。
 - (6) 医療、福祉サービスを効率的に提供し資源を有効的に活用します。
 - (7) 地域清掃活動を継続します。
3. この環境経営方針を推進するために、教育・研修を継続し全職員に周知します。

○玉昌会が重点的に取り組む「SDGs」のゴール

- ・ 二酸化炭素の削減に努めます。



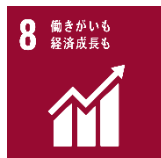
- ・ リサイクル 3Rの推進、廃棄物の削減、化学物質の使用量削減。



- ・ 水使用量の削減



- ・ 福祉サービスを効率的に提供し資源を有効活用します。



- ・ 地域ボランティア清掃。



- ・ 教育と研修



○地域貢献活動

